

令和4年度 秋田県立秋田北高等学校 学校評価

		分掌名(総務部)	記載者 永井 毅	
重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保護者、同窓会、地域社会の理解を得ながら本校教育活動への協力体制の強化に努める。 2. 災害や事故などの緊急時における危機管理体制の強化に努める。 3. 他分掌や学年との連携を図り、諸行事や各種事業が円滑に行われるように努める。 			
具体的な計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. むつみ会、あさひ会、あげまき会との連絡調整を行い、行事等への協力体制を強化する。 2. 学校安全計画や防災避難訓練等、安全計画の内容を見直し、危機管理への具体的な対応を図る。 3. 各種事業が組織的に行われるよう分掌内や他分掌、学年部との連絡調整を図り協力体制を築く。 4. むつみ会役員・評議員と連携を取り、コロナ禍におけるPTA活動のあり方を工夫して各種事業に取り組む。 			
具体的な取組状況	前期評価	<ul style="list-style-type: none"> ・むつみ会は感染防止に配慮しながら活動を行い元の活動に戻りつつある。4月に第1回評議員会と総会を開催し、5月には各委員会を3年ぶりに開催した。北高祭も3年ぶりに保護者を招き、評議員の方々に生徒の活動を見ていただきながら巡視ボランティアに協力いただいた。 ・学校安全計画と危機管理マニュアルを更新して5月に避難訓練を行い、生徒・教職員が避難方法や役割を理解した。不審者進入時における動き方等についても周知確認した。 		総合評価
	後期評価	<ul style="list-style-type: none"> ・各種儀式や全校集会をコロナ感染拡大防止に配慮しながら対面やリモートで行った。今後も状況に応じた実施方法を検討していく。 ・むつみ会第2回評議員会・委員会を対面とオンラインを併用した形式で実施した。 ・奨学金関係は3年部の担当者の協力により連絡や諸手続を適切に行う事ができた。 ・各種会報「むつみ会報」(年2回)と「あさひ会報」を発行した。 		B
今年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・むつみ会総会参加者数が減少した(他の会議は増加) ・防災訓練をより実効性のあるものにできないか。 		今後の改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でのPTA活動(むつみ会)のあり方を引き続き検討していく。 ・防災安全委員会(校内)や、消防署等の外部機関と連携した防災安全計画を立て実行する。